ささえあい



かわら抗反

- 発行 -2022年 12月1日

- 編集 -三ケ地域振興会

地域名

さんが

人口 4,916 世帯数

町内会数

2,197

1,455

(高龄化率) (29.6%)

318

(地域振興会常任顧問、民 生・児童委員、ヘルスボラ ー ンティア) ※令和 4 年 10 月末現在

平成30年~

令和3年~

ささえあい事業の取り組みの経過

平成28年度 射水市地域支え合いネットワーク事業申請

平成28年11月 第1回 地域準備委員会

(地域振興会、地区社協、民生委員)

平成28年12月 第2回 地域準備委員会 平成29年2月 第1回 地域課題会議 平成29年3月

第2回 地域課題会議

「いつまでも住める地域づくり計画表」作成

平成29年5月 三ケふれあい館「集いの場」開所

きららか射水100歳体操、カラオケ、踊り、茶話会

第3層協議体会議 年6回程度開催

※毎月第1金曜日

地域包括支援センター相談会や健康講座



Vol.

地域のすばらしさ&不安を話しあおう!

地域課題

1 回 目 平成29年2月23日 参加者:34人

2 回 目 平成29年3月17日 参加者:36人

地域振興会会長、副会長、事務局、各部の部長、社会福祉協議会、 民生・児童委員、町内会長、長寿会、ホームヘルパー友の会、ヘルス ボランティア、食生活改善推進協議会の方々と三ケ地区の地域課題 と目標を検討し、目標に対して「いつまでに、だれが、どのように(具 体策)」実行していくか検討した。







素晴らしい!

地域のつよみ



あいの風とやま鉄道、コミュ ニティバスの起点になってお り、公共交通機関が便利

高校・専門学校、短期大 学など教育機関がある



色々なお店が揃っていて 買い物をするのに便利



地域のよわみ





旧町と新興住宅地の混在、 区画整理がされていない

様々な地域や世代が交流 する場所、機会が少ない





ひとり暮らし高齢者等が 増えていて空き家も多い

(わたしたちにできること

地域課題会議で自分たちの 意見を言う機会ができた。 具体策を実行していこう!





ヘルスボランティアとして 集いの場を支えるよ!

コミュニティセンターを高 齢者と子どもたちが集まる 交流の拠点にしたいな!



地域の方 向性を 決める、活動の 羅針盤!

地域づくり 計画表

課題(ニーズ)

- ・共に活動する機会が少なく、世 代間や地域住民同士のコミュニ ケーションが不足している。
- ・支援が必要な方(高齢者や認知 症の方等)の増加が予測されるが、 把握ができておらず、必要なサー ビスがない。

目標(目指す地域像)

- ・さまざまな地域や世代が交 流する場所、機会が増え住民 同士の交流が深められる。
- ・互いに見守りができ、本人、 家族、住民が安心して暮らせ る地域をつくる。

計画(取り組むこと)

- ・「きららか射水100歳体操」や「ふれあいサロン」など集いの場への参加を呼び掛ける。
- ・集いの場「すこやかさんが」の第1金曜日開催日に健康講座や地域包括支援センターの相談 会を実施する。活動の様子を三ケ地域文化祭に掲示する。
- 「わが家の緊急時の連絡先」のマグネットを地区社協で町内会長と福祉委員に配布し、周知 する。
- ・三ケ福祉委員会や長寿会向けに認知症サポーター養成講座等を実施する。
- ・民生・児童委員の定例会に地域包括支援センターも参加し、情報共有や連携を図る。
- ・三ケ地区のアパート管理会社の連絡先を町内会長の協力を得て把握する。

やってみました!ご報告

活動事例

①知ろう! ②つなごう!

③つながろう!

アパート管理会社の調査

アパートの増加に伴い、各町内会の協力を得て、 緊急時に連絡する為にアパートの管理会社を把握 し、一覧表を作成した。(約80棟)

	三ケ地	域アパート	(集合住宅) 管理	理会社リスト	町名: 〇	〇 町内会		
アパート名	世帯数規模	所在町	名及び地番	所有者又は管理会社(所在地)	電話番号	連絡先部署・氏		
メゾンさんがA棟	С	伊勢領1区	三ケ1234	とやま不動産(富山市)	076-423-1111	総務 三ケ太良		
メゾンいみずA棟	A	三ケ1区	三ケ123	さんが不動産	55-0001	総務課長		
メゾンいみずB棟	A	三ケ1区	三ケ234	さんが不動産	55-0001	総務課長		
コーポ立山	В	三ケ2区	三ケ345	三ケ開発	55-1111	経理課		
コーポ三島野	В	三ケ2区	三ケ456	三ケ開発	55-1111	経理課		

わが家の緊急時の 連絡先マグネット

緊急時の連絡先を記入し、冷蔵庫に貼る ことができるマグネットタイプのオリジナル版 を作成した。

ひとり暮らしや高齢者世帯等に町内会を通 じて700枚を無料で配布した。

#	所!	財水	市	=	4	わた			急時(D連絡		(三ヶ		in the	() (
-	前	-	= 1	Ĭ	太			(38		= 1	7	16:	3	(8	23
TE	LE	宇		07	66	- 5	5-	234	- 携	# 09	0 4	487	7 /	239	
連絡先	氏名		1-2	t.	3	1	(B		(関係	長	,) (主所:	林	師	
	自宅	8	04	#	5	15	66		携帯		0 1	234	4	67	8
	氏名	既 三丁 寿子						(開新:長女)(住所:東京者)							
	宇宙	2	03	0	44		55		携帯		8	765	4	432	1
	氏名		大	林	1	8	3		(88%	#4	• (住所:	制	वर्ष	•
	自宅	2	02	66	5	õ	12	34	携帯	090	1	111	2	22.	2
	1	火	Į.					番を掛せ	1	件· (25	事故 5-8)番	

集いの場 すこやかさんが

毎週金曜日の午後1時半 から三ケコミュニティセンター にて「きららか射水100歳 体操」を実施。

毎回、ヘルスボランティアの 協力を得て、30名程の参 加がある。

3ヵ月毎に体力測定を実施 している。

毎月第1金曜日には、健康 講座や地域包括支援セン ターの相談会を行っている。



射水市

地域支え合いネットワーク事業

事業の概要

「射水市地域支え合いネットワーク事業」は、地域の皆さんが、 いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の 課題を地域全体で共有し考える、<mark>地域の皆さんによる、地域の</mark> 皆さんのための事業です。

子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを、「困ったときは お互い様」の気持ちで、他人事ではなく我が事として、助け合い・ 支え合いができる地域のつながりを作ります。

地域振興会

社会福祉協議会

100 歳体操

地域の課題

地域の皆さんで考えます

地域 ふれあいサロン



民生委員

地域の 民間事業者

あなたの地域 にもいます!

地域での支え合いの仕組みづくりを

「生活支援コーディネーター」が お手伝いします!

生活支援コーディネーターは、

人と人、人と地域を「つなぐ」役割を持つ人です。

具体的な

- 地域内の各種団体との連絡調整をする
- 地域の困りごと(困っている人)を 適切な<mark>地域資源</mark> (地域の居場所や福祉サービス)につなげる

など。

例えば

地域の困りごと

- 会生活の困りごと
- 🖎 気軽に集える場所がない
- ②住民同士の交流が少ない
- △活動の担い手不足
- ❷買い物・通院が大変

・・・・・サービス・活動(地域資源)

- 😬 地域のボランティアによる助け合い
- 告地域の居場所、集いの場
- 😬 世代間 交流の機会を創出
- 😬 地域の人材発掘、後継者育成
- ──移動販売車の導入、 地域の商店との連携

目指すもの

高齢者の 健康寿命を伸ばそう

> 要支援者の 重度化を防ごう



見守りあい、助けあいが できる地域を維持しよう

目標(目指す地域像)

いつまでも安心して 暮らし続けられる地域



← 過去のかわら版は



射水市公式LINE アカウント

編集後記

地域支え合いネットワーク事業立ち上げに際し、地域課題 を洗い出し必要な支援策を考えることからスタート。

高齢化率は、市内平均値より低いが、旧町では平均値を上 回り、地域間格差を前提に地域づくり計画表を策定。

先ずは、小杉・下地域包括支援センター、民生委員・児童 委員、ヘルスボランティアの方々の協力の下、関心の高い1 00歳体操からスタート。

100歳体操は、地区内10か所で実施。今後も引き続き 新たなグループの立ち上げを支援したい。

三ケ地域独自の取組として、緊急時の連絡先をまとめたマ グネットの配布、アパート管理会社の調査と一覧表の作成を 行い、有効に活用してもりつよつ仏く呼び掛けている。

第3層生活支援コーディネーター結束の下、地域のみなさ んの協力を得て目標達成に向かってこれからも邁進していき たい。



第3層生活支援コーディネーター

地域の担当は…

小杉・下地域包括支援センター

TEL: 0766-55-8217 FAX:0766-55-5885

所在地:射水市大江333番地1(特別養護老人ホーム大江苑内)



射水市地域福祉課

TEL: 0766-51-6625 FAX:0766-51-6657

所在地:射水市新開発410番地1